

# 六華苑 秋の舞楽会

2012 / 11 / 24 (土) -25 (日) 両日とも 10:00~、13:00~

入場無料  
ただし 入苑料 300円必要

今回、太鼓の装飾はありません。

《 税制優遇の寄付募集 》

＝ 美し国おこし「三重」パートナーグループ ＝

問合せ：田中 松緑

TEL 0594-48-3484

<http://www.tadogagaku.com>



芸術文化振興基金助成申請事業

写真：左方武舞「散手」

主催：多度雅楽会  
共催：桑名市文化・スポーツ振興公社

六華苑 (旧 諸戸精六 邸) / 鹿鳴館で有名なジョサイア・コンドル設計による4層塔の洋館と  
材木商の諸戸家が贅を極めた和館に池泉回遊式庭園などがある近代文化遺産 (国重要文化財・名勝)  
駐車場に限りがありますので、公共交通機関も御利用ください。当催事は、桑名市文化協会会員の公演です。多度大社の神事ではありません。

**アクセス**：三重県 桑名市 桑名 663 番の 5 (TEL0594-24-4466)

➡ <鉄道> 近鉄・JR桑名 (名古屋⇒20分) から徒歩 20分

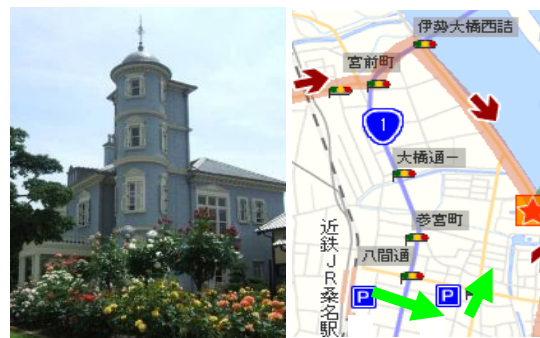
➡ <自動車> 東名阪桑名東 又は 伊勢湾岸桑名ICから 15分

併催：桑名市の若手写真家

11/20 (火) ~11/28 (水)

松本 成 写真展「美し国の舞楽」 場所：六華苑 番蔵棟

写真：式舞 「振鉾三節」



冠に桑名の千羽鶴と  
山茶花の 蜜絵装束

写真：左方平舞「五常楽」

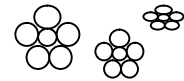
日本の心を音楽と舞で伝える 「雅楽」

子供の舞人募集中

＝ 地域公募の子供舞 ＝ 写真：右方童舞「納曽利」



## 舞楽について



舞楽の舞は、古代歌謡を起源とする「国風歌舞」（くにぶりのうたまい）と、外来舞を起源とする「舞楽」（ぶがく）があります。いずれも、平安時代に国風文化の影響を受けて、外来舞を受容しつつ日本人の趣向に再構成され、日本の伝統文化として継承されてきました。

舞楽は、中国インドシナなど南方系伝来の「左方舞」（さほうのまい）と、朝鮮半島など北方系伝来の「右方舞」（うほうのまい）に大きく分類され、「無人」（まいびと）は「管方」（かんかた）演奏にあわせて舞います。

### <演奏>

演奏方法も、左方は「唐楽」（とうがく）と右方は高麗楽（こまがく）に原則として分類され、楽器構成が異なり、舞も、唐楽は管楽器の旋律に、高麗楽は打楽器の拍子に合わせます。

- 唐 楽 … 管楽器（鳳笙、箏、龍笛）と打楽器（鞀鼓、太鼓、鉦鼓）
- 高麗楽 … 管楽器（箏、高麗笛）と打楽器（三の鼓、太鼓、鉦鼓）

### <種類>

舞の種類は、左方右方ともに、平舞（ひらまい）、童舞（わらべまい）、武舞（ぶのまい）、走舞（はしりまい）などに分類されます。

- 平 舞…「萬歳楽」「延喜楽」など、文人姿の舞人がゆったりと優美に舞う。
- 童 舞…「迦陵頻」「胡 蝶」など、青年前の男子や若女がかわいげに舞う。
- 武 舞…「太平楽」「陪 臚」など、武人姿の舞人が鉦を持って勇壮に舞う。
- 走 舞…「陵 王」「納曾利」など、舞楽面の舞人が桴を持って闊達に舞う。

### <装束>

舞楽装束は、四季に恵まれた我が国ならではの自然の色彩と感性で、花や動物などを、袍（ほう）や下襲（したかさね）などに絹刺繍で意匠した芸術作品です。唐楽は赤紫に金細工、高麗楽は青黄に銀細工を装飾の基調としています。

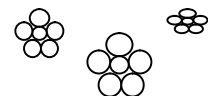
平舞では、赤と緑の豪華絢爛な唐様「襲装束」（かさねしょうぞく）と、紫と青の王朝様式の「蛮絵装束」（ばんえしょうぞく）を用います。そのほか、「別様装束」（べつようしょうぞく）は、舞楽ごとに面や装束が異なります。走舞では、遊牧民族の毛皮を現した毛ベリの襦袢装束（りょうとうしょうぞく）を用います。

### <舞台>

舞台は、三間四方の平台に緑色牡丹文様の地敷（じふ）を敷いて、その周囲を四間四方の擬宝珠（ぎぼうしゅ）柱と朱高欄（こうらん）で囲みます。舞人は、左方は舞台の左から、右方は舞台の右から、それぞれ登台して舞い、退出します。管方は、楽所幕（がくそまく）を背景に、大太鼓や大鉦鼓（左方に日輪の金に昇龍、右方に月輪の銀に鳳凰）などの装飾された打楽器と公達姿の楽人を配置します。



## 寄付について



当舞楽会は、国民の芸術への寄付を文化庁が推進する企業メセナ協議会の助成認定事業です。企業5万円以上、個人1万円以上の寄付いただきますと、税制上優遇される特典があります。寄付をいただける方は、手続きを御案内しますので、以下に記入してFAXを御願います。

< FAX送付先 > 0594-48-3484 多度雅楽会 あて

(ふりがな) 住 所 〒 —	
(ふりがな) 会社/氏名	担当者名 (企業の場合)
電話番号/ — —	寄付金額 円

○上記優遇を希望しない又は該当しない場合の寄付金額の直接振込先(千円以上)は、以下のとおりです。

<振込先> 桑名信用金庫 多度支店 普通口座 0036635 多度雅楽会

又は ゆうちょ銀行 総合口座 10170-4758301 タドガクカイ